



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 39

発行 令和4年1月21日
発行責任者 校長 菅野 靖



今年度最後のPTA授業参観・学年保護者会を実施

PTA 授業参観を14日(金)に実施しました。新型コロナウイルス感染拡大予防の対策にご協力いただきながら、多くの保護者の方々に授業を参観していただきありがとうございました。そして、授業参観の後も教育講演会、学年保護者会とご参加いただき本当にありがとうございました。

3年生は、あと2ヶ月半で卒業となりますが、その間に、義務教育で最大の試練である高校入試があります。親としてできる事は、不安や緊張を少しでも和らげるよう配慮することや本人がしっかりと受験対策に取り組めるよう健康管理や学習環境をつくってあげることだと思います。コロナの「第6波」の拡大に歯止めがかからない状況で、感染予防にも一段と気を遣わなければなりません。学校としましては、コロナの感染予防を徹底し、学習面や健康面で配慮のある対応をしていきたいと思っておりますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

2年生は最上級生へと進級し、学校の顔やリーダーとして五箇中学校をリードしていくこととなります。また、1年生は中堅学年へと進級し、2年生と力を合わせて生徒会活動や部活動、学校行事を行っていくこととなります。2ヵ月半後の令和4年度に向けて、新生徒会役員が中心となって学校を牽引し、新しい五箇中学校を作り上げていくことを期待しています。



【1学年 社会の授業】



【2学年 英語の授業】



【3学年 国語の授業】

教育講演会 開催

PTA教養委員会主催「インターネット安全教室」開催

授業参観の後に五箇中学校の多目的ホールにおいて、五箇小学校のPTAの方にも参加して頂き、「情報モラル教育」の一環として「インターネット安全教室」を開催しました。講師として、東京都ネットトラブル相談窓口「こたエール」相談担当の石徹白 未亜(いとしろみあ)様においでいただき「ネット社会の現状や弊害」「ネット依存やトラブルの解消法」についてご講話いただきました。「非公開アカウントでもネットに乗せた情報は拡散されること」や「乗せた情報は消せないこと」、「アカウントやパスワードの設定や管理が重要であること」などネット被害や対策について、ご本人の経験を基にお話しいただきました。特に紹介された川柳で「つぶやきが自分を置いて一人旅」や「セキュリティー それは大事な護身術」、「パスワード 自分の名前と誕生日」などがハッとさせられました。テンポの良い示唆に富んだ話により、情報セキュリティーや情報モラルについて危機意識を持たれた生徒や保護者の方が多かったのではないかと思います。生徒にとっても保護者の皆様にとっても有意義な講演となりました。運営していただきました教養委員の保護者の方々、大変お世話になりました。



【教育講演会の様子】

新型コロナウイルス感染注意喚起

県コロナウイルス感染状況「レベル2」警戒強化

国内での新型コロナウイルスの新変異株のオミクロン株が猛威を振るい、医療現場や保健所のひっ迫が現実味を帯びつつあります。福島県でも感染者が増加し、新型コロナウイルス感染状況について、「レベル2」に引き上げられました。県から感染への警戒強化が右のように求められています。ご家庭や地域でも、より一層の注意喚起と感染対策へのご協力をよろしくお願いいたします。

福島県は
レベル2
警戒強化です

レベル2：警戒強化

感染拡大を食い止めるため、**感染防止対策の徹底、人流の抑制、人との接触機会の削減**を、県全体で取り組むことが重要です！

県民の皆様へ ※基本対策の徹底に加えて

- 大人数・長時間の飲食は、控えてください
- 県をまったく不要不急の移動は、極力控えてください
- 混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出は避けてください